

## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 日東電工株式会社

コード番号 6988 URL <http://www.nitto.com/jp/ja/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 高崎 秀雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営戦略統括部長 (氏名) 山下 潤 TEL 06-7632-2101

四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

（1）連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	203,209	9.3	26,576	37.6	26,747	39.3	18,680	54.3	18,591	54.1	24,041	104.9
27年3月期第1四半期	185,910	3.7	19,313	11.0	19,207	11.3	12,106	6.3	12,064	6.8	11,733	△42.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	112.57	112.42
27年3月期第1四半期	73.11	72.98

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	851,609	628,874	625,261	73.4
27年3月期	855,433	615,776	612,016	71.5

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	ー	55.00	ー	65.00	120.00
28年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
28年3月期（予想）	ー	65.00	ー	65.00	130.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	420,000	6.7	52,000	20.7	52,000	22.1	36,400	19.6	36,400	19.1	220.41
通期	870,000	5.4	120,000	12.4	120,000	13.3	88,700	13.7	88,700	13.9	537.11

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	173,758,428株	27年3月期	173,758,428株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	8,573,753株	27年3月期	8,614,484株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	165,157,763株	27年3月期1Q	165,017,291株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	4
3. 要約四半期連結財務諸表	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における経済環境は、国内では、個人消費や設備投資の持ち直し等により底堅い推移となりました。海外では、欧米は緩やかな景気拡大が続きましたが、中国は株式や不動産市況が低迷しました。これらより、全体としては緩やかな回復に留まりました。

このような経済環境のもと、日東電工グループは、中期経営計画「Nitto-2017」で掲げた2017年度目標、連結売上高1兆円、営業利益1,350億円に向け積極的な諸施策を遂行しました。主力のエレクトロニクス業界では情報機能材料の新型光学フィルムがスマートフォン向けに好調を継続しました。自動車材料では「三新活動（新用途開拓、新製品開発、新需要創造の三つの「新」を掲げたマーケティング活動）」と呼ばれる固有の活動がグローバルに成果を上げました。なお、中長期的な視点で取り組んでいる分子標的DDS（ドラッグ・デリバリー・システム）技術を用いた肝硬変治療薬では、米国に加え、2015年4月から欧州ブルガリア、6月から日本にて患者様に治験を開始しています。

以上の結果、売上収益は前第1四半期と比較し9.3%増（以下の比較はこれに同じ）の203,209百万円となりました。また、営業利益は37.6%増の26,576百万円、税引前四半期利益は39.3%増の26,747百万円、四半期利益は54.3%増の18,680百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は54.1%増の18,591百万円となりました。

## セグメント別の業績概況

## ① インダストリアルテープ

自動車業界向けは、生産台数が前年同期比では横ばいでしたが、米国や中国等における三新活動の成果により高い成長を継続しました。幅広い品揃えが強みですが、車体フレームの制振補強材、ワイヤーハーネス結束用テープ、ランプ用内圧調整部材等が貢献しました。エレクトロニクス業界向けは、ハイエンドスマートフォン用両面粘着テープや防水・通音機能材料等が好調に推移しました。工業用途全般に使用される汎用性の高い両面粘着テープは、家電やOA機器向けに国内で好調でした。住宅・建材向け製品は、住宅着工件数減少の影響で低調に推移しました。

以上の結果、売上収益は80,333百万円（9.7%増）、営業利益は7,199百万円（49.7%増）となりました。

## ② オプトロニクス

情報機能材料では、ハイエンドスマートフォン向けに新型光学フィルムの好調が継続しました。テレビ用光学フィルムは中国等、新興国でのテレビ在庫調整の影響を受けましたが、パネルサイズ大型化の流れを取り込むことで補いました。タッチパネル用透明導電性フィルムは、タブレットPCの需要低迷が継続しましたが、スマートフォン向けは堅調でした。これらにより情報機能材料全体としては、好調に推移しました。一方、プリント回路とプロセス材料は、成長を牽引してきた中国系ハイエンドスマートフォンにおいて一服感が見られたことに加え、パソコン需要の鈍化によるHDD生産調整の影響を受け、減速しました。

以上の結果、売上収益は119,292百万円（5.6%増）、営業利益は17,780百万円（7.3%増）となりました。

## ③ メディカル&amp;メンブレン

メディカル（医療関連材料）は、国内の経皮吸収型テープ製剤の受注回復と米国の核酸医薬グループ会社の受注拡大が業績を牽引しました。メンブレン（高分子分離膜）は、工場廃水再利用の新規や交換案件を安定受注したことに加え、海上油田プロジェクト案件を受注したことで好調に推移しました。

以上の結果、売上収益は13,030百万円（46.8%増）、営業利益は2,275百万円（625.8%増）となりました。

(参考) セグメント別の状況

(単位: 百万円 比率: %)

		前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)	前年同期比
		売上収益	売上収益	
インダストリアルテープ	基盤機能材料	46,347	50,064	108.0
	自動車材料	26,859	30,269	112.7
	計	73,206	80,333	109.7
	営業利益	4,808	7,199	149.7
オプトロニクス	情報機能材料	90,547	99,413	109.8
	プリント回路	16,609	14,183	85.4
	プロセス材料	5,801	5,694	98.2
	計	112,958	119,292	105.6
	営業利益	16,572	17,780	107.3
メディカル&メンブレン	メディカル	3,386	5,725	169.0
	メンブレン	5,492	7,305	133.0
	計	8,879	13,030	146.8
	営業利益	313	2,275	725.8
全社・消去	売上収益	△9,134	△9,446	—
	営業利益	△2,381	△679	—
合計	売上収益	185,910	203,209	109.3
	営業利益	19,313	26,576	137.6

※ 当第1四半期連結会計期間より、各セグメントの業績をより適切に評価するため、全社費用の配賦方法を変更しております。前第1四半期連結累計期間数値は、当該変更を反映した数値を記載しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比べ資産合計は3,823百万円減少し、851,609百万円となり、負債合計は16,920百万円減少し、222,735百万円となりました。また、資本合計は13,097百万円増加し、628,874百万円となりました。この結果、親会社所有者帰属持分比率は前連結会計年度末の71.5%から73.4%になりました。

主な増減は資産では、現金及び現金同等物が2,965百万円増加、売上債権及びその他の債権が15,013百万円減少、棚卸資産が2,266百万円増加、その他の流動資産が2,190百万円増加しました。負債では、未払法人所得税等が8,984百万円、その他の金融負債が3,092百万円、その他の流動負債が4,106百万円それぞれ減少しました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2015年4月30日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想を据え置いております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
  
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更  
該当事項はありません。

## 3. 要約四半期連結財務諸表

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	214,559	217,525
売上債権及びその他の債権	191,074	176,060
棚卸資産	93,448	95,714
その他の金融資産	7,726	9,561
その他の流動資産	12,437	14,628
流動資産合計	519,246	513,490
非流動資産		
有形固定資産	268,601	269,238
のれん	2,966	2,950
無形資産	12,837	12,514
持分法で会計処理されている投資	284	269
金融資産	12,737	13,982
繰延税金資産	30,231	30,596
その他の非流動資産	8,527	8,567
非流動資産合計	336,186	338,119
資産合計	855,433	851,609

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
仕入債務及びその他の債務	108,110	107,827
社債及び借入金	6,185	5,834
未払法人所得税等	20,337	11,352
その他の金融負債	20,445	17,352
その他の流動負債	42,340	38,234
流動負債合計	197,420	180,601
非流動負債		
社債及び借入金	3,000	3,000
その他の金融負債	1,364	1,358
確定給付負債	34,042	34,145
繰延税金負債	566	549
その他の非流動負債	3,262	3,079
非流動負債合計	42,236	42,133
負債合計	239,656	222,735
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	26,783	26,783
資本剰余金	56,761	56,664
利益剰余金	508,564	516,421
自己株式	△31,232	△31,085
その他の資本の構成要素	51,139	56,477
親会社の所有者に帰属する持分合計	612,016	625,261
非支配持分	3,760	3,612
資本合計	615,776	628,874
負債及び資本合計	855,433	851,609



(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
売上収益	185,910	203,209
売上原価	131,893	141,634
売上総利益	54,017	61,575
販売費及び一般管理費	27,656	28,760
研究開発費	7,060	7,808
その他の収益	1,667	2,162
その他の費用	1,653	593
営業利益	19,313	26,576
金融収益	273	413
金融費用	366	224
持分法による投資損失	13	17
税引前四半期利益	19,207	26,747
法人所得税費用	7,101	8,066
四半期利益	12,106	18,680
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	12,064	18,591
非支配持分	42	89
合計	12,106	18,680
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	73.11	112.57
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	72.98	112.42

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
四半期利益	12,106	18,680
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の純変動額	249	800
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△723	4,199
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る公正価値の純変動額	103	359
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△1	2
その他の包括利益合計	△372	5,361
四半期包括利益合計	11,733	24,041
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	11,617	23,929
非支配持分	116	112
合計	11,733	24,041

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2014年4月1日残高	26,783	56,958	450,741	△31,746	18,647	521,385	3,167	524,552
四半期利益	—	—	12,064	—	—	12,064	42	12,106
その他の包括利益	—	—	—	—	△446	△446	73	△372
四半期包括利益合計	—	—	12,064	—	△446	11,617	116	11,733
株式報酬取引	—	△71	—	—	—	△71	—	△71
配当金	—	—	△8,250	—	—	△8,250	△64	△8,314
自己株式の変動	—	8	—	162	—	170	—	170
その他の増減額	—	—	—	—	—	—	△3	△3
所有者との取引額等 合計	—	△63	△8,250	162	—	△8,151	△68	△8,219
2014年6月30日残高	26,783	56,895	454,555	△31,584	18,200	524,851	3,215	528,066

当第1四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の 資本の 構成要素			
2015年4月1日残高	26,783	56,761	508,564	△31,232	51,139	612,016	3,760	615,776
四半期利益	—	—	18,591	—	—	18,591	89	18,680
その他の包括利益	—	—	—	—	5,338	5,338	22	5,361
四半期包括利益合計	—	—	18,591	—	5,338	23,929	112	24,041
株式報酬取引	—	△111	—	—	—	△111	—	△111
配当金	—	—	△10,734	—	—	△10,734	△259	△10,993
自己株式の変動	—	14	—	146	—	161	—	161
所有者との取引額等 合計	—	△97	△10,734	146	—	△10,684	△259	△10,944
2015年6月30日残高	26,783	56,664	516,421	△31,085	56,477	625,261	3,612	628,874

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	19,207	26,747
減価償却費及び償却費	11,196	12,091
確定給付負債の増減額	△709	12
売上債権及びその他の債権の増減額	7,111	16,707
棚卸資産の増減額	△6,213	△1,379
仕入債務及びその他の債務の増減額	3,944	539
利息及び配当金の受入額	196	377
利息の支払額	△474	△199
法人税等の支払額又は還付額	△5,108	△18,303
その他	△938	△7,048
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,212	29,544
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△11,153	△15,634
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	11	56
定期預金の増減額	602	△1,541
その他	△33	11
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,572	△17,108
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	△399	△455
社債の償還による支出	△50,000	—
自己株式の増減額	48	△1
配当金の支払額	△8,250	△10,734
その他	△129	△262
財務活動によるキャッシュ・フロー	△58,731	△11,453
現金及び現金同等物に係る為替換算差額の影響額	△396	1,984
現金及び現金同等物の増減額	△41,488	2,965
現金及び現金同等物の期首残高	203,446	214,559
現金及び現金同等物の四半期末残高	161,958	217,525

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (セグメント情報)

セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自2014年4月1日 至2014年6月30日)

(単位:百万円)

	インダスト リアルテー プ	オプトロニ クス	メディカル &メンブレ ン	合計	調整額	要約四半期 連結損益計 算書計上額
外部顧客からの売上収益	67,717	109,472	8,364	185,554	355	185,910
セグメント間の売上収益	5,489	3,486	515	9,490	△9,490	—
セグメント売上収益合計	73,206	112,958	8,879	195,045	△9,134	185,910
営業利益合計	4,808	16,572	313	21,694	△2,381	19,313
金融収益						273
金融費用						△366
持分法による投資損失						△13
税引前四半期利益						19,207

(注) 当第1四半期連結会計期間より、各セグメントの業績をより適切に評価するため、全社費用の配賦方法を変更しております。前第1四半期連結累計期間数値は、当該変更を反映した数値を記載しております。

## (各セグメントの主要製品)

事業区分	主要製品
インダストリアルテープ	基盤機能材料(接合材料、保護材料等)、自動車材料
オプトロニクス	情報機能材料、半導体用材料、プリント回路、プロセス材料
メディカル&メンブレン	医療関連材料、高分子分離膜

当第1四半期連結累計期間(自2015年4月1日 至2015年6月30日)

(単位:百万円)

	インダスト リアルテー プ	オプトロニ クス	メディカル &メンブレ ン	合計	調整額	要約四半期 連結損益計 算書計上額
外部顧客からの売上収益	75,475	115,045	12,356	202,877	332	203,209
セグメント間の売上収益	4,858	4,247	673	9,778	△9,778	—
セグメント売上収益合計	80,333	119,292	13,030	212,656	△9,446	203,209
営業利益合計	7,199	17,780	2,275	27,255	△679	26,576
金融収益						413
金融費用						△224
持分法による投資損失						△17
税引前四半期利益						26,747

(各セグメントの主要製品)

事業区分	主要製品
インダストリアルテープ	基盤機能材料(接合材料、保護材料等)、自動車材料
オプトロニクス	情報機能材料、半導体用材料、プリント回路、プロセス材料
メディカル&メンブレン	医療関連材料、高分子分離膜

(重要な後発事象)

該当事項はありません。